

## 人流センサーの貸出による実証実験について

### 1. 概要

ふくいDXオープンラボの職員が自作したオリジナル人流センサーを用いた実証実験を実施する。県内企業に設置し現場で体験することにより、IoT機器によるデータ化の利便性と必要性を体感するとともに、その内容を広く周知することで県内企業のDX推進の一助とする。

### 2. IoT機器を利用する際の課題

県内企業のなかには、IoT機器の利用の必要性は理解しているものの、費用対効果や技術的なハードルで利用を躊躇している企業が多いことから、今回の取り組みを行う。

### 3. 貸出機器

オリジナル人流センサー 一式

### 4. 利用企業の条件について

- 設置の目的について、事前にDXラボの専門家のアドバイスを受けた企業であること

### 5. 管理方法

- 機器の設置、撤去はラボスタッフが行う。
- 貸出にあたっては、別添の申請書の提出を受ける
- 貸出期間は3ヵ月以内とする。ただし必要に応じて期間を延長できる

### 6. 利用条件

- 申請内容以外の利用はできない。
- 本機器の利用および利用に関連して生じたいかなる損害に対して、ふくい産業支援センター（以下、当センター）は一切の責任を負わない。
- 貸出を受ける企業は、本機器を善良なる管理者の注意をもって機器を管理すること。そのうえでの、貸出機器の破損、盗難等についてはその責任を問わない。
- 機器の故障や動作不良、不具合等への対応について、当センターは一切の義務および責任を負わない。
- 期間中であっても、協議の上、貸出を取りやめることがある。
- 上記に反した場合は、機器の貸出を中止し、撤去する。

### 7. 成果およびデータの取り扱い

- 貸出機器から発生したデータ等については当センターと共有するものとする。
- 当センターは機器の貸出の状況や成果について、事前の協議の上で公表することがある。また、貸出を受ける企業は貸出機器の利用に関する当センターからの調査や照会の依頼については、積極的に協力すること。